

かんごぶ～だより

9
月号

スイカ大作戦 2015 その②



8月末の台風の後、猛暑から一気に解放され、過ごしやすい季節を迎えました。そんな中、少々時期外れになりますが、先月、紙面の都合で掲載できなかった、「スイカ大作戦」で母校訪問をした新人看護師の感想を紹介します。

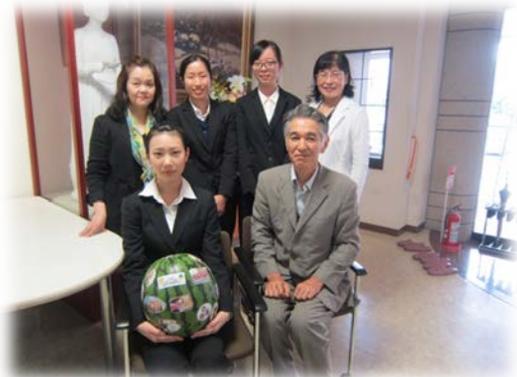


九州中央リハビリテーション学院

お世話になった先生方に会うとやっぱりホッとします。この学校で頑張ってきたと実感しました。厳しく指導して頂いたことは、社会人としてのあるべき姿を教えてくださいました。さっていたんだな～と痛感しています。

これからも色々な壁にぶつかって行くことがあると思いますが、学校で頑張ったことを胸に前を向いてやり遂げて行きます。

5階南：西村 千愛



熊本中央高校

久しぶりに訪れた学校では、学科長をはじめお世話になった先生方や後輩の皆さんと再会し、地域医療センターで楽しく働いている事を伝えてきました。

学び舎を目にし、看護師に憧れて頑張っていた事を思い返し、これからは憧れていた看護師になれるよう精進していきたいと思えます。

5階北：西村 綾

実践していますか？

- ★ 病室のカーテンは、患者さんに確認をとってから開けましょう！
- ★ 始業および終業時には、「本日の担当カード」を活用し、担当看護師としての自覚を高め、責任を果たしましょう！

先日、患者さんのご家族より右記のご意見を頂きました。この後、各看護単位では、シミュレーションを行い、入室時のマナー・配慮ある行動について考える機会を持たれたことと思います。

その際、皆で心したことは実践できていますか？ ひよっとしたら忘れかけている人もいるかもしれません。忘れない工夫は、実践することにつきます。そうして、習慣づけましょう。

ご意見箱

ドア開放の意味は理解できます。しかし、**ノックをせずに入ってくる看護師もおられます。**患者本人もですが、付添いをしている場合、食事中だったりベッドで横になっていることもあります。**配慮をしてください。**